

2021年8月31日

株式会社エクセディと「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャルグループの一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

本日、株式会社エクセディ（代表取締役社長 ^{ひさかわ ひでひと} 久川 秀仁、以下「エクセディ」）は、本商品にてタームローン契約を締結いたしました。

また、MUFGE ESG 評価において、「業界をリード」との最高評価である S ランクを取得しました。

これまでエクセディは「喜びの創造（お客様、社会、私たち）」を企業理念に掲げ、CSR 活動と称し、省エネ製品の開発や地域社会への貢献、ダイバーシティの推進等に取り組んでまいりました。2021年6月、こうした活動をさらに進化させるべく、CSR 活動を「サステナビリティ（持続的成長）活動」と改称し、2050年を展望した長期ビジョン、長期目標、およびスローガン「Drive our future（意思を持って未来を動かす）」を策定しました。特に、国際的な課題である「地球温暖化防止」については、2050年までのカーボンニュートラル達成を目標に、省エネルギー活動の推進、再生可能エネルギーの導入、次世代電動化商品や未来商品の開発に取り組んでまいります。

【高く評価を受けたエクセディの ESG に関する取り組み】

- ✓ ESG の取り組みについて、トップマネジメントが自ら関与し ESG の取組みに向けた体制整備、方針策定、対外開示（コミットメントを含む）を行っている
- ✓ ESG 領域におけるリスクと機会、およびマテリアリティの特定・分析がなされており、対外開示、各種会議体設定により定期的な見直し体制の仕組みが構築されている
- ✓ 全社対象の環境マネジメントシステムを構築し、環境教育や環境目標の設定・管理、関連法規制の整理等を実施している
- ✓ 自動車サプライヤーとして、グリーン調達を推進、CO2 削減・燃費向上に対応する製品開発・市場投入を実施。既存設備の省エネ化も含め、自社での消費電力量の削減も実現している
- ✓ 「ダイバーシティ方針」・「安全衛生基本方針・安全衛生活動方針」の策定、目標設定を通じて、従業員の多様性を重視し、働きやすい職場作りを実現している
- ✓ 「エクセディ行動規範」を策定し、組織の価値、理念および行動基準・規範の共有・推進を実施している

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上